

第4号様式

指定管理業務評価表

施設名	富士見市びん沼自然公園	令和5年度	事業報告
指定管理者名	びん沼アクティブネイチャーパークJV		
指定期間	令和5年4月1日 ~ 令和10年3月31日	所管課	都市整備部 都市計画課

自己評価…指定管理者 所管評価…市(施設所管課)

個別評価項目	確認基準	自己評価	所管評価	施設所管課評価意見	
1 業務の実施体制	人員体制	事業計画書どおりの人員を配置している。	A	A	
		必要な資格や経験を有する人員が配置されている。	A	A	
		責任者(代理する者)が施設に常駐している。	A	A	
	職員の対応等	仕事内容を十分に把握し、利用許可や施設案内等を迅速かつ適正に行っている。	A	A	
		名札を着用し、業務遂行にふさわしい服装となっている。	A	A	
		利用者の要望や苦情等に対して適切に対応している。	A	A	
		言葉遣い、態度などの接遇は適切である。	A	A	
	法令等遵守	法令、条例等に基づき管理運営を行っている。	A	A	
	個人情報保護	個人情報保護に関する規程が整備され、個人情報の漏洩、滅失等の対策を講じている。基本協定書の個人情報取扱特記事項を遵守している。	A	A	
	情報公開	情報公開に関する規程が整備され、適切に対応できる。	A	A	
報告書の提出	定期報告書、事業報告書を期限内に提出している。	A	A		
安全、緊急対策	事故・災害等緊急時のマニュアルがあり、訓練が実施され、連絡体制や対応体制ができています。また、事故等があった場合、適切な対応が行われ、報告が市にされている。	A	A		
	事故防止及び安全確保(避難通路の確保等)のために施設や設備の目視や点検を行い、常に施設や設備の状況を把握している。	A	A		
2 業務の内容・水準	維持管理	条例等の規定に基づき開館日、開館時間を遵守している。	A	A	
		外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。	A	A	
		仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行い、利用者が施設を快適に利用できる環境となっている。	A	A	
		仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行い、利用者が安全・快適に施設を利用できている。	A	A	
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理し、利用者が快適に利用できるか。	A	A	
	事業運営	協定書等に従い、適切に修繕を行っている。	A	A	
		事業計画書に即し、自主事業を実施している。	A	A	
		事業内容が利用者サービスの向上に寄与している。	A	A	
	利用者アンケート	地域や他施設との連携に努めている。	A	B	連携事業の積極的な取組がないためBとした
		利用者の要望等の把握方法は適切である。	A	A	
利用状況	要望等の対応策は適切である	A	A		
管理記録	利用者数、稼働率等は、適正な水準にある。	B	B	当初の目標数値の約6割となったことからBとした	
	業務日誌を適切に整備、保管している。	A	A		
環境配慮	点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。	A	A		
	省エネ、ゴミの抑制、リサイクルの推進に努めている。	A	A		
3 収支等	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	A	A	
	収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は適正である。	B	B	達成率が約7割のためBとした
	経費縮減	経費が縮減され、又はその縮減に向けた努力を行っている。	A	A	
総合評価		B	B		
成果・課題等	(自己評価) びん沼自然公園のリニューアルオープン1年目として、利用者ニーズを分析しながらの運営を行いました。キャンプやバーベキュー利用者の要望から利用方法や時間の見直しを行い、「利用しやすくなった」等のお声もいただいております。秋には、市制施行50周年記念のパークゴルフ大会や大規模イベントとして「びんぬマルシェ」を開催し、公園の賑わいづくりとなりました。来園された方や出店者からも好評をいただいております。今後も継続的に開催を計画していきます。利用状況としては6月に集中豪雨の影響でパークゴルフ場の半月間の休場、夏には記録的猛暑の影響から来園者の減少となり、目標未達となりました。次年度は各方面への積極的なアプローチと公園のPRを行うとともに、初年度の経験を基に課題解決と目標達成に努めて参ります。				
	(所管評価) 運営1年目として、仕様書や協定書を遵守し、利用者が快適に利用できるように適切に管理運営を実施していた。また、利用者からのニーズの把握やイベント開催など公園の賑わいづくりに努めていた。しかしながら、地域や他施設と積極的な取組がなされていないことや利用者数・収入金額が、目標数値より約3~4割下回ったこと、その要因の分析・対策に課題があったことから総合評価をBとした。				

※評価区分

①	個別評価	AA(優良) = 協定書、仕様書等を遵守し、その水準よりも優れた管理運営内容である。 A(良好) = 協定書、仕様書等を遵守し、その水準に沿った管理運営内容である。 B(問題含) = 協定書、仕様書等を遵守しているが、管理運営内容の一部に問題がある。 C(要改善) = 協定書、仕様書等を遵守しておらず、改善が必要な管理運営内容である。
		↓
②	総合評価	AA(優良) = 個別評価がすべてA以上であり、かつAAが過半数である。 A(良好) = 個別評価がすべてA以上である。(上記以外) B(問題含) = 個別評価がすべてB以上であり、Bの割合が1割未満である。 C(要改善) = 上記以外